



シリーズ 先輩に感謝!!

今日のろう学校・ろう教育の輝かしい伝統をつくった先輩を紹介します。

専門学校の生徒になって



長崎県立ろう学校卒業生 : 安富 圭名子さん

📎 今、私が思うこと

皆さんお久しぶりです。長崎県立看護学校の安富です。ついこの間長崎県立ろう学校を巣立ったばかりですが、その間もない今だからこそ、伝えられると思うことを文字にしてみました。

今、私は実習で忙しい日々を送っています。実習とは、実際に病院に行き、プロの看護師の方々から直接指導を受ける活動のことです。とても、大変ですが看護学校の仲間たちと支え合いながら頑張っています。

仲間や看護師の方々には、聴覚に障害があることを受け入れてくれ、わからないことや聞き取れなかったことがあったらマスクを外して教えてくれたり、筆談をしてくれたりしてくれます。このように恵まれた環境の中、看護学校で学ぶことができているため、今はとても楽しいです。入学したてのころは、本当に不安で苦しかったことを覚えています。

看護学校には、「実習」という学習があります。はじめのころは実際の病院での実習ができていました。しかし、今は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オンライン実習となっています。もちろん座学は、もう一年以上になりますが、自宅でのオンライン授業です。

そんな私が、今、ろう学校で身につけておけばよかったと思うことがあります。それは「自分の思いを上手に伝える力」です。看護学校では仲間とディスカッションをすることがたくさんあります。私は、ディスカッションでの発言を考え、その考えをできるだけ正確に伝えられるよう、文字にしています。けれども、文章がうまくまとまらず、なかなか自分の意見を上手に伝えることができません。そのため、毎日悩みながら学んでいます。

以上のような近況の私ですが、卒業まであと半年となりました。今、この記事を読んでくださっている、今ろう学校で学ぶ皆さんに負けたくないよう、私も頑張っていきたいと思います。

やすとみ かなこ 安富 圭名子さんのプロフィール



- **生まれ** : 1999年6月11日 東彼杵郡
- **学 び** : 小学部から専攻科までの14年間
長崎県立ろう学校 通学・寄宿舍
- **卒業後** : 一般社団法人諫早医師会立長崎県
立看護学校に入学(修業年限2年間)
現在2年生として在学 患者さんの
気持ちにより添える准看護師を
めざし、勉強中



写真 : 一般社団法人 諫早医師会立 長崎県立看護学校 外観

やすとみ かなこ 安富 圭名子さんからのひとこと



私は、今の看護学校への進学を決めるまで、本当に悩みました。そしてたくさん相談をしました。でも、最後は**自分の気持ちを大切に**して、決めました。

自分で決めたことなので、最後までしっかり勉強し、合格をめざしてがんばれる気がしています。

知って得する、人工内耳の修理のはなし

人工内耳の修理基準が変わりました！

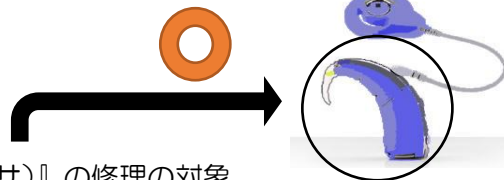
★支給制度に人工内耳の修理基準が追加

修理に関して今までは、自己負担でしたが、『人工内耳用音声信号処理装置』の支給制度が変更となり、申告して認められると補助を使えるようになります！

★どの部品がどのような場合に対象となるの？

医師が必要と判断した場合

『人工内耳用音声処理信号装置（スピーチプロセッサ）』の修理の対象

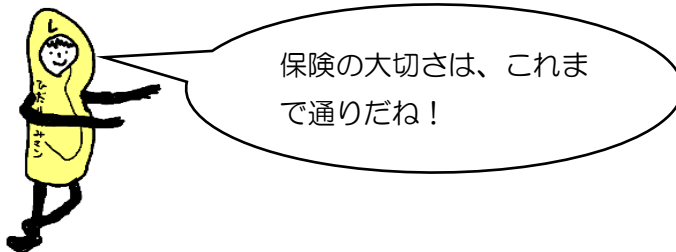


(対象外) **×**

- ① 人工内耳用インプラント
- ② 人工内耳用ヘッドセット（マイクロホン、送信コイル、送信ケーブル、マグネット接続ケーブルなど）
- ③ 人工内耳用音声信号処理装置の電池

★保証や保険はどうなるの？

保証期間内または、保険で対応できる場合は、そちらを優先して活用することになります。



★分からなかったら？

機種変更など、支給対象とならない場合があります。分からないことがあったら、担任の先生や自立活動部の先生にたずねましょう。

また、大村市役所の福祉課に尋ねてみる、ホームページをチェックするなどして基準等の改訂情報を調べるようにしましょう。

大村市役所ホームページ

< www.city.omura.nagasaki.jp >

大村市 「補装具費の支給」 のページ

< <https://www.city.omura.nagasaki.jp/shien/kenko/fukushi/shogaisha/fukushijigyo/hosougushikyuu.html> >

せっかくの福祉制度です。しっかりとアンテナを張り、生活に役立てましょう！